



主な自由意見

大災害のあった本年こそわが町を真剣に考える必要があると考えます。高層建築が住民の知らぬ間にできるようなことのないような、ゆとりある美しい街になって欲しいと思っています。

関東医療少年院の建物は充分使用できるため、跡地には NPO 法人などによる福祉センターとするのが良いと思う。

住民の親睦、交流をはかるため集会場の設営をしてほしい。

東八にちゅうバスを通してもらいたい。

とにかく、朝夕の東八道路から貫井南町のいなげやまでの道の交通量が多く、歩くのに怖い思いをする。道を広くするのは不可能なのは分かるが、特に朝、通行不可にする等の対策をして欲しい。(住民以外の)

電線がメチャメチャにはりめぐらされ、とても空を見上げる気持ちになれない。汚い。

食べ物屋さんがもう少しあるといいなと思います。

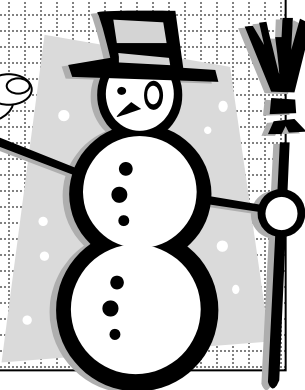
住環境が他都市にくらべて良いと思う。(施設が多い、緑が多い、住民税が安い)ずっと維持してもらいたいと思います。

高齢者が気軽に「つどう」場所、楽しめる処が欲しい。

今でも満足度は高いです。災害に強い街づくりが今、求められているのではないのでしょうか。

毎年、少年院のサクラは楽しみにしているので、切らないで。大きな木も残して欲しい。あの木達が東八の汚い空気をきれいにしてくれているような気がする。

紙面の関係で、ここではほんの一部しか紹介できませんでしたが、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。



インターネットでも まちづくりに参加できます

日頃、お仕事や子育てなどで忙しく、「わがまち調査隊」への参加が難しい方からも広くご意見を伺いたいと思います。市のホームページから「新町・栄町地区まちづくり」の情報にアクセスできるほか、ご意見はメールやファックスでもお寄せいただけます。

【問合せ・申込先】

府中市 都市整備部 計画課
住 所：〒183-8703
府中市宮西町2丁目24番地
電 話：042-335-4431
F A X：042-335-0499
E-mail：tosikei01@city.fuchu.tokyo.jp
担 当：角倉、山田



府中市トップページ

新町・栄町地区

検索

新町・栄町地区 まちづくりニュース



第3号

平成24年1月

厳寒の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより市政にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

府中市では、地域の特性を踏まえた計画的なまちづくりを進めるため、新町一丁目・三丁目及び栄町一丁目を対象に、地域の方々とわがまち調査隊という組織を結成し、平成23年11月及び12月に第3回、第4回のわがまち調査隊を開催しました。また、昨年末には、地域のみなさまにまちづくりアンケートをお願いいたしました。たくさんの方からご回答いただき、誠にありがとうございました。

今回のまちづくりニュースでは、第3回、第4回わがまち調査隊の経過をお知らせするとともに、まちづくりアンケートの結果を地域のみなさんにご報告していきます。ご一読いただき、何かまちづくりへのアイデアなどがございましたら、ご意見をお寄せいただければと思います。

どうぞ、ご協力の程よろしくお願いいたします。

府中市 都市整備部 計画課

わがまち調査隊開催のお知らせ

新町・栄町地区におけるまちづくりを推進するため、わがまち調査隊を下記の日程で引き続き開催いたします。グループディスカッション方式で協議を行い、検討を進めてまいりたいと考えておりますので、積極的なご参加をお待ちしております。

第5回 わがまち調査隊

平成24年2月5日(日)10:00～

場所：新町文化センター 講堂(3階)

(議題予定)

これまで話し合ってきた内容をもとに、まちの絵姿(まちづくり誘導計画)のたたき台を提案します。

みんなで地域にふさわしいまちづくりの方向について話し合いましょう。

開催場所



第3回「まちづくりの方向性を見出す part 1」の様子

平成 23 年 11 月 27 日（日） 10：00～
場 所：新町文化センター 会議室
参加者：8 名

グループディスカッション形式で、「交通」「みどり」の切り口からまちづくりの方向性について意見交換を行いました。

当日の記録

< 地域の安全で快適な交通について >

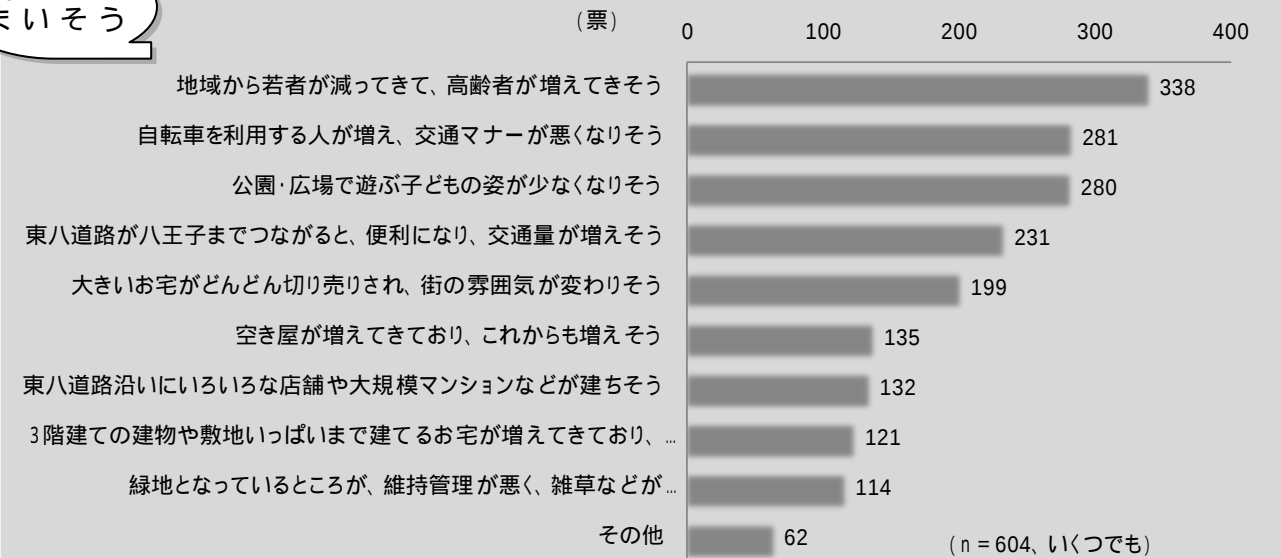
- 関東医療少年院の移転後は周辺道路の整備も含めて検討して欲しい。
- 東八道路の横断のしやすさを高めると、東八道路南側の施設利用がしやすくなる。
- 自転車のルール（歩道を走ってもよいのかどうか、その際は左側を走るのか、車道側を走るのかなど）がわかりづらいので、皆がルールを知って、守れるにはどうしたらよいかを考えてはどうか。
- ちゅうバスが地域内に入ってきて欲しいが、細かい道路まで入ってしまうと、かえってちゅうバスの利便性が下がってしまうのではないかな。
- 国分寺街道や東八道路沿いのバス停まで行きやすくできないだろうか。
- 道路は全体的に拡幅するのは大変だろうから、まずは問題箇所だけ取り組む方がよいのではないかな。家の建替え時にセットバックすることに対し、行政からの補助を検討して欲しい。 他



< 地域にふさわしいみどりについて >

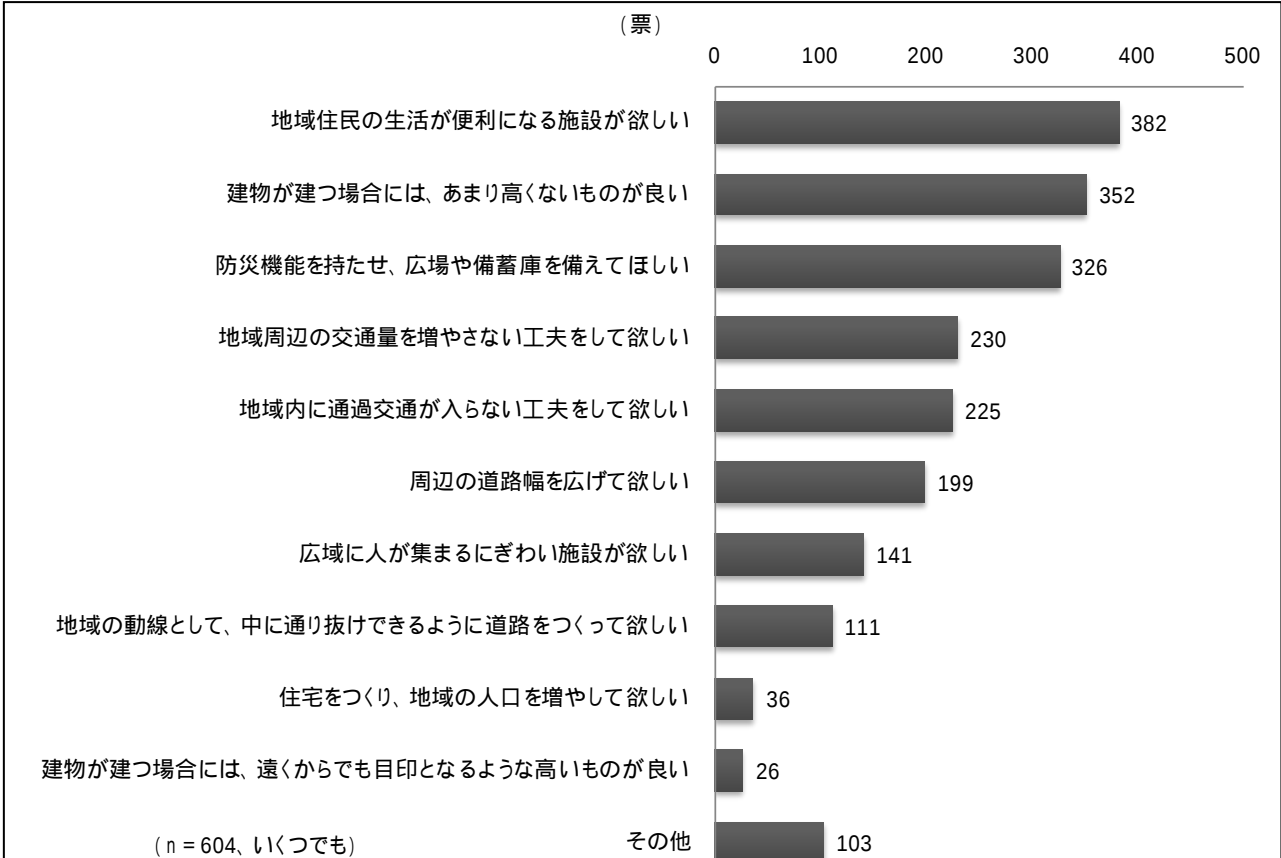
- 公園の管理は、学生、老人会、自治会、NPO など、特定の人に管理してもらえば、責任感が湧いてうまく取り組めるのではないかな。また、個人個人の生活がバラバラなので、みんなで一斉に集まりにくくても参加できるような仕組みがよいのではないかな。
- お宅の樹木は、道路が狭くなるほどはみ出していたり、カーブミラーが見えなくなるほど伸びているものは手入れが必要だ。
- 個人のお宅は、生け垣にしてもらいたいけど、生け垣は伸びるとすぐに道路にはみ出すので、管理が必要だ。「生け垣ガイドライン」みたいなものがあると、取り組みやすいのではないかな。お勤めの樹種や、お手入れの方法など。
- みどりを自分達で手入れしようと思えば、高齢者世帯ではどうすることもできない。そういう世帯では行政にお願いすることもありではないかな。 他

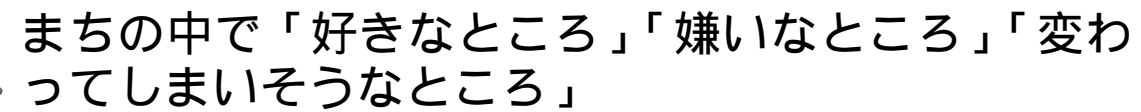
変わってしまそう



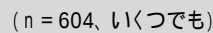
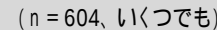
関東医療少年院移転後のまちづくりについて

移転後の跡地利用に関する意向について聞きました





好き
守りたい



平成 23 年 12 月 18 日(日) 15:00~
場 所:新町文化センター 会議室
参加者:15 名

グループディスカッション形式で、「土地利用」「安心・安全」の切り口からまちづくりの方向性について意見交換を行いました。

<地域にふさわしい土地利用、施設について>

- 子育て世代が地域に住みやすくなるためにも、街が魅力的になることが必要だ。利便性のあるもの、人を呼び込むものがある程度あってもよいのかもしれない。
- 府中市は保育所の待機児童が多い。高齢者向けの施設とセットで保育所を整備すると、若い世代も暮らしやすくなる。
- 一時避難所として利用したい。東八を超える手前に一時避難所が欲しい。
- 総合防災センター機能を加味して欲しい。（医療+防災+介護+スポーツセンター）
- ちゅうバスのハブ機能があると、市内全体が便利になるのではないかな。
- 商業施設は近くにたくさんあるので、必要ないのではないかな。
- パチンコのような、営業時間が長くて不特定多数が利用するような施設は立地して欲しくない。

○戸建て住宅は、親世代が亡くなると、売却しやすい25～30坪程度に分割して売り出している。
市の方で親世代が亡くなった後、居住者とうまくマッチングするような施策が考えられないか。

也

- 明るく見通しのよいまちにする必要がある。個人の住宅でどう取り組むかが課題である。
- 災害時を考えても、市の拠点が必要である。文化センターで足りるか。
- 一軒で耐震性能を高めても、近隣からもらい火をしては意味がない。防災には地域ぐるみでの取り組みが重要。
- 地域の若い人を増やすためには、ハード整備以外にも、ソフト的な取り組みが必要だ。 他



<誰もが安全に安心して暮らせるまちについて>

まちづくりアンケート結果報告！

今回のアンケート調査では、忙しい時期に関わらず、地域の約3割の世帯から回答を頂き、ありがとうございました。地域の方のご意見を広く聴ける良い機会となり、今後のまちづくり計画に活かしていきたいと思ひます。

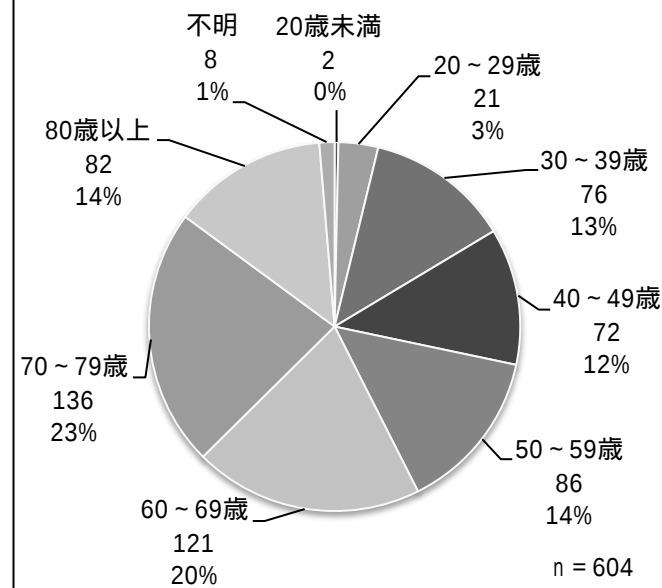
<配付>平成23年11月22日 2035票 <回収>12月26日現在 604票 (回収率 29.7%)



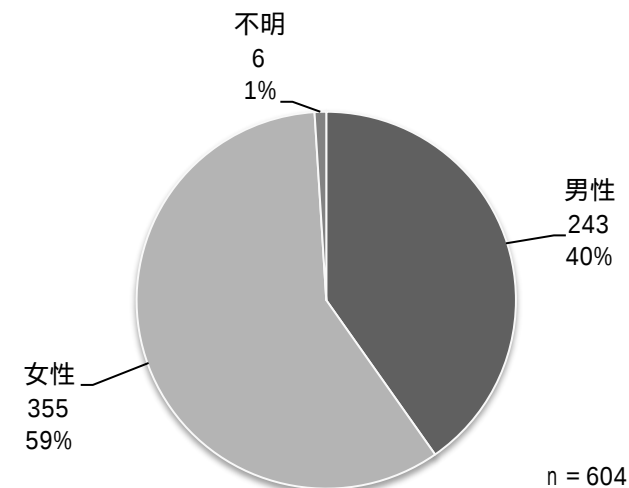
回答者の方について

回答してくれたのは、こんな方々です

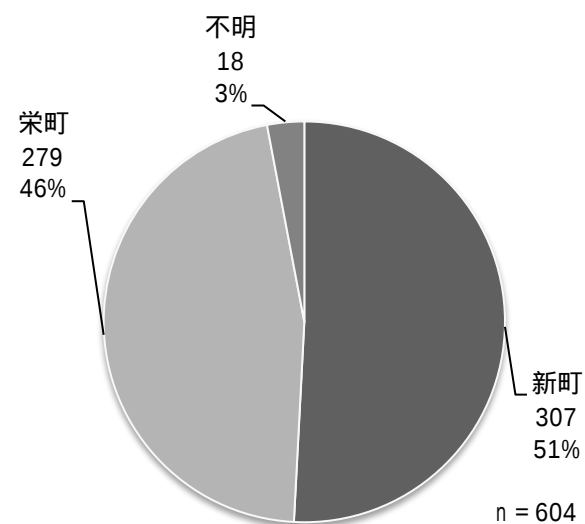
年代



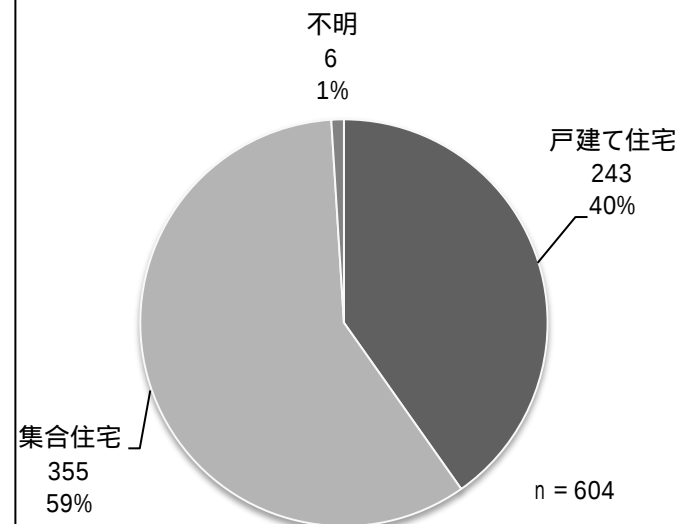
性別



お住まい



居住形態

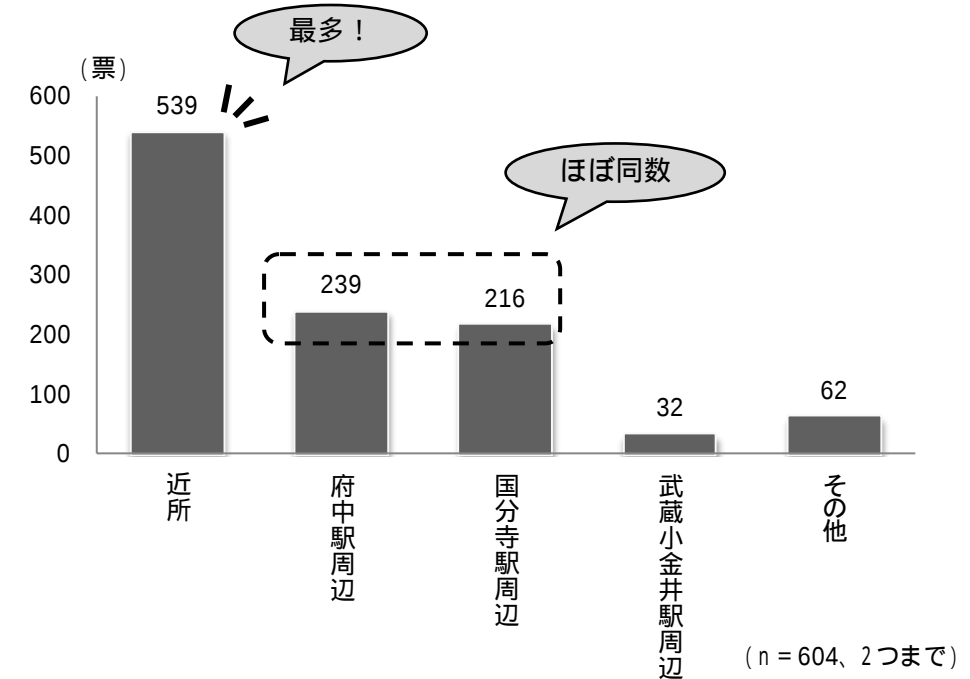


普段の生活圏について

普段の買物先、よく行くところについて、利用する交通手段とあわせて聞きました

普段の買物先

普段の買物は近所が最多でした
府中駅周辺と国分寺駅周辺は、ほぼ同数の方が買物に行っています。



よく行くところ

府中駅、国分寺駅にほぼ同数、かつ多くの方が行っています。
その他、お勤め先、病院・医院、文化センター、その他公共施設などへ多くの方が行っています。

